

研究課題名 増殖糖尿病網膜症手術中にトリアムシノロンを投与した際の術前後の網脈絡膜厚の変化

1. 研究の対象

当院で平成24年1月1日から平成28年10月31日までに増殖糖尿病網膜症で硝子体手術を受け、術中にトリアムシノロンを投与された症例。

2. 研究目的・方法

増殖糖尿病網膜症に対する硝子体手術中には抗炎症目的で、しばしばトリアムシノロンを硝子体内あるいはテノン嚢下に投与する。トリアムシノロンを投与された症例における周辺部網脈絡膜厚を測定した結果は報告されていないので、どの程度の抗炎症効果があるのかを判断するためにレトロスペクティブに検討することを目的とする。方法としては、増殖糖尿病網膜症に対する硝子体手術中に、トリアムシノロンを硝子体内あるいはテノン嚢下に投与した症例の術後の周辺部網脈絡膜厚を術後3日、1週、2週で測定し、その他のパラメータとの関連を調べる。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、視力、視野、屈折、角膜曲率半径、角膜厚、眼軸長、眼底所見、光干渉断層計、前眼部光干渉断層計、光干渉断層計血管造影、眼底写真、蛍光眼底造影、細隙灯顕微鏡検査、罹病期間、現病歴、既往歴、家族歴のデータ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 眼科

岩瀬 剛 （研究責任者）